

平成 28 年度横浜市公園及び公園施設 指定管理者選定結果報告書

平成 28 年 11 月

横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会

指定管理者選定対象公園	1
1 指定管理者を選定した公園	1
(1) 公園名及び所在地	1
(2) 指定期間	1
2 選定した指定候補者及び次点候補者.....	1
3 選定の考え方	1
4 環境創造局選定公園及び公園施設の選定経過（他区局選定公園及び公園施設は各資料参照）	2
(1) 選定のスケジュール	2
5 選定基準	2
6 審査結果（審査順）	3
(1) 菅田町赤坂公園	3
(2) 今井の丘公園	4
(3) 俣野別邸庭園	5
(4) 岡津町ふれあい公園	6
7 横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会名簿.....	7

指定管理者選定対象公園

1 指定管理者を選定した公園

(1) 公園名及び所在地

	公園名	所在地
1	菅田町赤坂公園	神奈川区菅田町222番1
2	今井の丘公園	保土ヶ谷区新桜ヶ丘一丁目42番
3	俣野別邸庭園	戸塚区東俣野町80番1ほか
4	岡津町ふれあい公園	泉区岡津町2623番ほか

(2) 指定期間

平成29年4月1日から平成34年3月31日まで

2 選定した指定候補者及び次点候補者

公園名	指定候補者	次点候補者
菅田町赤坂公園	株式会社春峰園	菅田町赤坂公園運営グループ
今井の丘公園	アライグリーン株式会社	今井の丘公園運営グループ
俣野別邸庭園	公益財団法人横浜市緑の協会	
岡津町ふれあい公園	横浜植木株式会社	アライグリーン株式会社

3 選定の考え方

公園の指定管理者の選定に当たり、外部委員で構成された「横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会」において、指定を受けようとする者から提出された事業計画書その他の書類を審査し、横浜市長が同選定評価委員会からの報告を受け、指定候補者を選定しました。

公園及び公園施設の選定にあたっては、「横浜市の公園 指定管理者公募要項」、「公園の指定管理者選定基準」等に従い、一次審査（書類審査100点満点）で二次審査へ進む団体を決定し、二次審査（面接審査100点満点）において、各委員が「公園の指定管理者の選定基準」の7つの評価項目ごとに採点を行い、二次審査の結果で指定候補者を選定しました。

審査方法は、応募団体の公平を期するため、応募団体の名称を伏せることとし、一次審査において、①各委員の平均点が60点を越えること、②60点以上の団体が3つ以上ある場合は、第1位の団体との得点差が15点以内の団体を第一次審査通過団体とする基準を定め、一次審査通過団体を対象として二次審査の面接審査を行いました。

指定候補者の決定については、二次審査での各委員の採点結果の平均を審査得点とし、審査得点の高い団体を指定候補者として選定しました。

4 環境創造局選定公園及び公園施設の選定経過（他区局選定公園及び公園施設は各資料参照）

(1) 選定のスケジュール

菅田町赤坂公園、今井の丘公園、岡津町ふれあい公園

ア	公募のお知らせ	平成28年	5月25日	(水)
イ	公募資料の掲載		5月25日	(水)
ウ	応募説明会		6月1日	(水)
エ	公募要項等に関する質問受付		5月25日	(水) ～ 6月3日 (金)
オ	公募要項等に関する質問回答		6月15日	(水)
カ	応募書類の受付		6月29日	(水)
キ	一次審査（書類審査）		9月6日	(火)
ク	二次審査（面接審査）		9月30日	(金)
ケ	選定結果の通知・公表		10月3日	(月)

俣野別邸庭園

ア	公募のお知らせ	平成28年	6月29日	(水)
イ	公募資料の掲載		6月29日	(水)
ウ	応募説明会		7月7日	(木)
エ	公募要項等に関する質問受付		6月29日	(水) ～ 7月13日 (金)
オ	公募要項等に関する質問回答		7月25日	(月)
カ	応募書類の受付		8月5日	(金)
キ	一次審査（書類審査）		9月6日	(火)
ク	二次審査（面接審査）		9月30日	(金)
ケ	選定結果の通知・公表		10月3日	(月)

5 選定基準

一次審査(書類審査)		配点
1	公園の指定管理者としての基本項目	20
2	管理体制	25
3	公園運営の取組み	25
4	維持管理	20
5	管理運営経費	10
6	市内中小企業等加点【市内中小企業等に該当する場合は+5点】	0、+5
7	第三者評価加減点【実績評価により4段階の加減点】	-5、0、+5、+10
一次審査 合計		95～115
二次審査(面接審査)		配点
1	公園の指定管理者として必要な能力	20
2	管理体制	25
3	公園の魅力を増進する効果的な取組み	25
4	適正な維持管理	20
5	管理運営経費	10
6	市内中小企業等加点【市内中小企業等に該当する場合は+5点】	0、+5
7	第三者評価加減点【実績評価により4段階の加減点】	-5、0、+5、+10
二次審査 合計		95～115

6 審査結果（審査順）

（1）菅田町赤坂公園

応募団体 3団体 一次審査通過団体 3団体

面接審査項目＜二次審査評点＞	株式会社 春峰園	団体3	菅田町赤坂 公園運営 グループ
1 公園の指定管理者として必要な能力【20点】	13.60	11.80	12.10
2 管理体制【25点】	17.10	15.90	17.20
3 公園の魅力を増進する効果的な取組み【25点】	20.50	16.88	18.20
4 適正な維持管理【20点】	15.80	15.10	14.60
5 管理運営経費【10点】	8.40	6.90	7.80
小計	75.40	66.58	69.90
市内中小企業等加点【+5点】	5.00	5.00	5.00
第三者評価加減点【新設公園のため加減点なし】	0	0	0
合計	80.40	71.58	74.90

《講評》

菅田町赤坂公園は、子供の利用が多い赤坂公園に近接して新設された公園であり、隣接地と一体となった利用が見込まれ、子供から大人まで幅広い世代の市民の利便性や快適性が向上すると考えられる。また、市民の農体験の機会を増やすことや農地の保全を目的とした分区園をもつ公園である。

指定候補者の選定にあたっては、農園付公園が持つ特徴とその活用策、利用者への安全対策及び指定管理者の創意工夫などを重視して審査を行った。

指定候補者となった株式会社春峰園は、これまで本市及び他の地方自治体を含め指定管理者として公園や公の施設の管理実績はないが、造園業で培ったノウハウを有した質の高い提案を行っており、初心者でも楽しめる分区園の利活用提案や地域と密着した公園運営、創意工夫にあふれた自主事業や維持管理手法、農体験に対応した安全管理等を評価した。

次点候補者となった菅田町赤坂公園運営グループは、自主事業、安全対策、収穫物利活用の取り組み等、団体の所在地が当該公園に近いことを活かした管理運営や地域貢献の考え方を評価した。

次の団体についての評価は以下のとおりである。

- ・団体3：公園の具体的な運営方法等に関する提案がやや不足していた。

指定候補者となった株式会社春峰園が管理を行う際には、今回初めて公の施設として公園を管理運営していくにあたり、農園付公園の持つポテンシャルを最大限に発揮できるよう管理運営体制を盤石にしていくことはもとより、新規参入団体としての新たな視点で公園利用者に喜ばれる多くのチャレンジをしてほしい。これからの指定管理者制度の本旨に基づいた効果的・効率的な管理運営を期待する。

(2) 今井の丘公園

応募団体 2団体 一次審査通過団体 2団体

面接審査項目<二次審査評点>	今井の丘公園 運営グループ	アライグリーン 株式会社
1 公園の指定管理者として必要な能力【20点】	12.10	13.40
2 管理体制【25点】	17.40	19.80
3 公園の魅力を増進する効果的な取組み【25点】	18.40	20.38
4 適正な維持管理【20点】	14.60	15.20
5 管理運営経費【10点】	7.80	8.00
小計	70.30	76.78
市内中小企業等加点【+5点】	5.00	5.00
第三者評価加減点【新設公園のため加減点なし】	0	0
合計	75.30	81.78

《講評》

今井の丘公園は平成6年に公開した近隣公園で、既存の今井の丘公園隣接部を拡張し、分区園を主体として拡張整備した公園である。既存部分の利用を含めての利用が見込まれるとともに協働農園を整備している。

指定候補者の選定にあたっては、農園付公園が持つ特徴とその活用策、利用者への安全対策及び指定管理者の創意工夫などを重視して審査を行った。

指定候補者となったアライグリーン株式会社は、指定管理者共同事業体の代表団体として公園の管理運営の実績は有していないが、日野中央公園や新杉田公園の指定管理者構成団体としての実績を持ち、実務的な経験に基づく独自性を有した質の高い提案を行っており、分区園や既存公園部分の利活用も含めた公園全体の管理運営、維持管理手法、安全管理手法等を評価した。

次点候補者となった今井の丘公園運営グループは、分区園運営の取組や安全対策、自主事業の取組み等、団体の所在地が当該公園に近いことを活かした管理運営や地域貢献の考え方を評価した。

指定候補者となったアライグリーン株式会社が管理を行う際には、これまで指定候補者が培った指定管理者構成団体としてのノウハウを活かしながら、農園付公園の管理運営能力を発揮させ、新規参入団体としての新たな視点で公園利用者に喜ばれる多くのチャレンジをしてほしい。これからの指定管理者制度の本旨に基づいた効果的・効率的な管理運営を期待する。

(3) 俣野別邸庭園

応募団体 1団体 一次審査通過団体 1団体

面接審査項目<二次審査評点>	公益財団法人横浜市緑の協会
1 公園の指定管理者として必要な能力【20点】	15.50
2 管理体制【25点】	19.00
3 公園の魅力を増進する効果的な取組み【25点】	20.00
4 適正な維持管理【20点】	14.25
5 管理運営経費【10点】	7.50
小計	76.25
市内中小企業等加点【非該当のため、0点】	0
第三者評価加減点【B評価のため、0点】	0
合計	76.25

《講評》

俣野別邸庭園は、昭和の雰囲気を残したお屋敷の趣を楽しめる公園で、敷地全体が大きな木々に包まれた心落ち着く静かな空間となっており、また、四季折々の変化や、季節の移ろいを感じさせる庭や自然の恵みを楽しめる公園である。

公園内の建築物である俣野別邸は、国重要文化財に指定された昭和前期モダニズムの影響を受けた洋風折衷住宅を忠実に再現した邸宅であり、芝庭とともに平成29年4月を予定に復元公開される予定である。

指定候補者の選定にあたっては、庭園が持つ特徴とその活用策、利用者への安全対策及び指定管理者の創意工夫などを重視して審査を行った。

指定候補者となった公益財団法人横浜市緑の協会は、市内公園の管理実績を踏まえた質の高い提案を行っており、庭園の特性を生かした魅力的な自主事業の実施や、市内だけでなく近隣周辺地域に対して広報を行うなどの利用者の拡大に向けた提案が評価された。

しかし、平成27年度の第三者評価結果では園地管理には、「庭園としてきめ細やかな管理が求められているが、現状では十分とは言えない。植物調査の結果を活用した順応的管理を行いながら、庭園の特性を生かした、四季を通じて魅せられる公園の管理運営を行ってほしい。」との講評も出ており、今後、指定管理者としてより質の高い公園管理運営に向けての一層の努力が求められている。

指定候補者となった公益財団法人横浜市緑の協会が管理を行う際には、第三者評価結果を踏まえ、今回提案をした内容に即した広く市民に親しまれるよう、庭園や地域が有する様々な資源や市民ニーズの把握、指定候補者の公園運営ノウハウの十分な発揮等により、利用者満足度の向上や効率的な公園運営に向けた更なる取り組みを期待する。

(4) 岡津町ふれあい公園

応募団体 3団体 一次審査通過団体 3団体

面接審査項目<二次審査評点>	横浜植木株式会社	団体4	アライグリーン株式会社
1 公園の指定管理者として必要な能力【20点】	16.00	12.10	13.60
2 管理体制【25点】	20.30	17.40	19.80
3 公園の魅力を増進する効果的な取組み【25点】	19.70	18.40	20.20
4 適正な維持管理【20点】	17.00	14.60	15.20
5 管理運営経費【10点】	8.40	7.80	8.00
小計	81.40	70.30	76.80
市内中小企業等加点【+5点】	5.00	5.00	5.00
第三者評価加減点【新設公園のため加減点なし】	0	0	0
合計	86.40	75.30	81.80

《講評》

岡津町ふれあい公園は、相鉄いずみ野線の緑園都市駅の徒歩圏にあり、また、特別養護老人ホームや学校などに近接しており、近隣住民や団体またはイベントなどでの利用が期待され、市民の利便性や快適性が向上すると考えられる。

指定候補者の選定にあたっては、農園付公園が持つ特徴とその活用策、利用者への安全対策及び指定管理者の創意工夫などを重視して審査を行った。

指定候補者となった横浜植木株式会社は、市内公園の管理実績を踏まえた質の高い提案を行っており、初心者でも楽しめる分区園の利活用提案や地域と密着した公園運営、果樹を活用した自主事業や維持管理、農体験に対応した安全管理等を評価した。

次点候補者となったアライグリーン株式会社は、指定管理者構成団体であるノウハウを活かした取組や安全対策、果樹利活用の取り組み等、独自の創意工夫に基づいた管理運営や地域貢献の考え方を評価した。

次の団体についての評価は以下のとおりである。

- ・団体4：現場での取り組みを重視する管理運営提案を評価した。

指定候補者となった横浜植木株式会社が管理を行う際には、地域の新たな憩いの場、身近に農体験ができる拠点として広く市民に親しまれるよう、本公園や地域が有する様々な資源や市民ニーズの把握、指定候補者の公園運営ノウハウの十分な発揮等による効果的・効率的な管理運営を期待する。

7 横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会名簿

役職名	氏名	所属	専門分野
委員長	藤吉 信之	独立行政法人都市再生機構 審議役	公園管理実務
委員	浅井紀代子	税理士法人 さくら共同会計事務所 代表社員 税理士	企業財務
委員	金子 忠一	東京農業大学 地域環境科学部造園科学科 教授	公園計画
委員	田中 揚子	砂田川水辺愛護会会長	利用者代表
委員	柳井 重人	千葉大学大学院 園芸学研究科 准教授	緑地環境管理・ 市民参画